



2018年4月23日  
ありがとう投信株式会社

## ありがとうファンド(ファンドの宝石箱) 「R&Iファンド大賞 2018」優秀ファンド賞を受賞

ありがとう投信株式会社(代表取締役社長:長谷俊介、本社:東京都千代田区)は、運用、販売する投資信託「ありがとうファンド(愛称:ファンドの宝石箱)」が「R&Iファンド大賞2018」投資信託10年/iDeCo・DC部門/NISA部門の外国株式部門において優秀ファンド賞を受賞いたしましたことをご知らせいたします。

これもひとえに2004年9月のファンド設定以来、多くの皆さまにご支援いただいたおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

今後もありがとうファンドは、長期・国際分散・厳選投資を特色として、株式を中心としたアクティブな資産配分でダウンサイドリスクを抑えながら、世界経済の成長及び企業の利益成長を享受し、長期で安定した運用パフォーマンスの提供を目指して参ります。

今回の受賞を励みとし、弊社はこれからもお客様の資産運用を一生涯サポートできるよう努めて参りますので、引き続きご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

部門	カテゴリー	賞
投資信託10年	外国株式	優秀ファンド賞
iDeCo・DC	外国株式	優秀ファンド賞
NISA	外国株式	優秀ファンド賞

(R&I ファンド大賞 [https://www.r-i.co.jp/investment/fund\\_award/index.html](https://www.r-i.co.jp/investment/fund_award/index.html))

ありがとうファンド(2018年4月19日現在)

<https://www.39asset.co.jp/39fund/>

- 基準価額 : 18,639 円
- 純資産総額 : 127 億 9564 万円

〈 本件に関するお問合せ 〉

ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部

フリーコール: 0800-888-3900

TEL: 03-5295-8030 FAX: 03-5295-8031

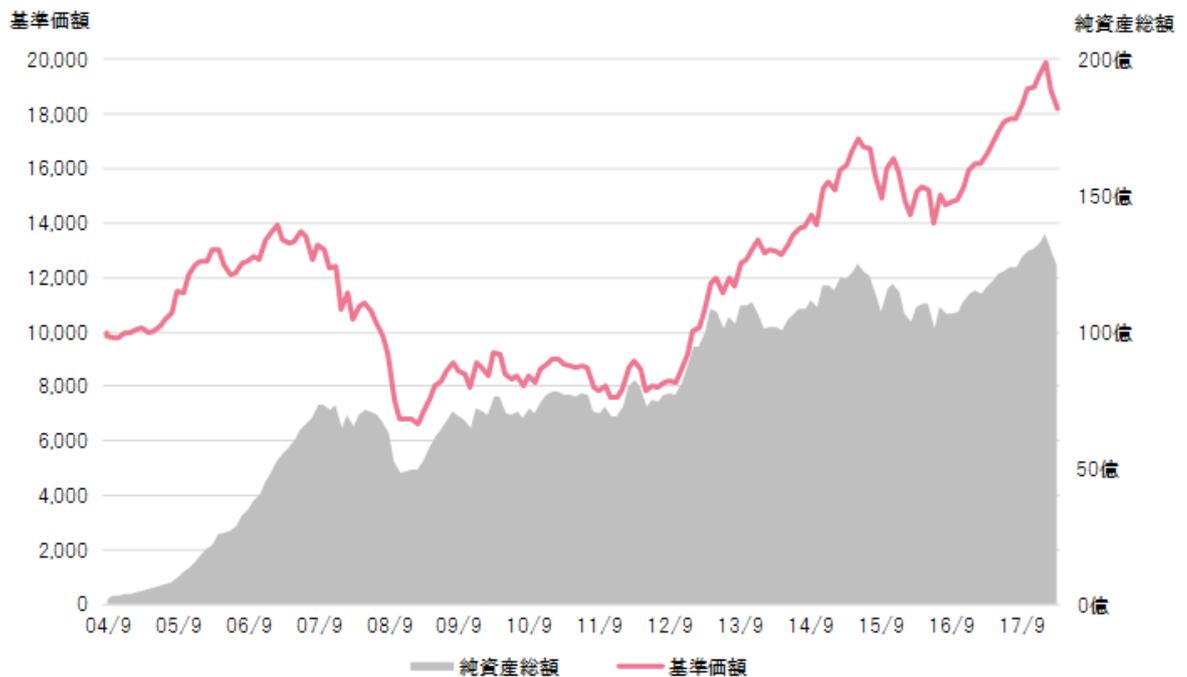
(受付時間 8:30~17:30 土日祝日、年末年始を除く)

税理士・公認会計士が立ち上げた資産運用会社

**39** **ありがとう投信**  
Arigato Asset Management inc.

金融商品取引業者登録番号: 関東財務局長(金商)第304号

## ■ありがとうファンド(ファンドの宝石箱)



2018年3月末時点

【ご参考】<https://www.39asset.co.jp/39fund/report/>

## ■R&I ファンド大賞について

R&I「ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

## ■「R&I ファンド大賞 2018」について

<特徴>

・今年度で 12 回目の表彰

2007 年から開始、今年度で 12 回目の表彰

・4分野表彰

個人投資家向けファンド及び iDeCo・DC 向けファンド、NISA 向けファンド、確定給付年金向け運用商品の4分野を同時に表彰するのはR&Iのみ。

・中立・公正な立場からの表彰

R&Iはあらゆる運用機関と一線を画しており、自ら運用も手がけていない。こうした中立的な立場から表彰する。

## ＜選考方法・対象＞

「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「確定給付年金部門」では 2016、2017、2018 年それぞれの 3 月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「NISA 部門」では「NISA スクリーニング」の 2018 年版(2 月 8 日に公表)の基準を満たしたファンドに関して、2018 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託 10 年部門」では、2013、2018 年それぞれの 3 月末における 5 年間の運用実績データを用いた定量評価および 2018 年 3 月末時点における 3 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 10 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託 20 年部門」では、2008、2018 年それぞれの 3 月末における 10 年間の運用実績データを用いた定量評価および 2018 年 3 月末時点における 3 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 20 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では"シャープ・レシオ"を採用、「確定給付年金部門」では定量評価に"インフォメーション・レシオ"を採用している。表彰対象は償還予定日まで 1 年以上の期間を有し、「投資信託部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では残高が 30 億円以上かつカテゴリー内で上位 50%以上、「NISA 部門」では残高が 30 億円以上、「iDeCo・DC 部門」では残高が 10 億円以上かつカテゴリー内で上位 75%以上の条件を満たすファンドとしている。なお、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では上位 1 ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位 2 ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金部門」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2018 年 3 月末において残高 30 億円以上のファンドを 3 本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの 3 年間における"シャープ・レシオ"の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位 1 社を「最優秀賞」、次位 2 社を「優秀賞」として表彰している。「投資信託部門」、「投資信託／総合部門」、「投資信託 10 年部門」および「投資信託 20 年部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「iDeCo・DC 部門」は iDeCo・DC(個人型および企業型確定拠出年金)向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA 部門」は NISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金部門」は『R&I ユニバースデータサービス』に登録されている運用商品を対象にしており、いずれも基本的に R&I による分類をベースとしている。

■ この資料は、勧誘を目的とした、ありがとう投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

■ 情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

■ この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

■ このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、ありがとう投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

#### 【ご留意事項】

##### ■ 投資信託に関するリスクについて

当社の運用、販売する投資信託(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

##### ■ お客様にご負担いただく費用

【お申込み時】申込手数料はかかりません。

【ご解約時】解約手数料はかかりません。信託財産留保額はありませぬ。

【保管期間中に間接的にご負担いただく費用】

###### ・信託報酬

ファンドの純資産総額に年 0.972%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。当ファンドでは信託財産の純資産総額の増加に応じて信託報酬の率が逡減する仕組みを導入しております。[250 億円以下の場合(0.972%)、250 億円超 500 億円以下(0.918%)、500 億円超 750 億円以下(0.864%)、750 億円超 1000 億円以下(0.81%)、1000 億円超(0.756%)]

その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年 1.55% ± 0.2%(概算)となります。

###### ・その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

ご購入に際しては、必ずありがとう投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分お読みいただき、お客様自身にて判断いただきますようお願いいたします。

以上